

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 —「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地： 福岡

グループ：

5班

2024.8.31

超えた活用法

～利用実態について～

Twitter 国内の年代別利用率の推移



WE LOVE SOCIAL

～利用実態について～

便利だけど...

→ 誤情報・偽情報も出回っている

なぜ、偽情報・誤情報は出回るのか

『偽情報』

- ・再生回数・人気・注目を浴びたい→承認欲求
- ・嫌いな人を貶めたい（芸能人など）

『誤情報』

- ・知識と思い込みと勘違い→悪気のない時もある

ところで皆さんは『偽情報・誤情報』を**超え**
た理想の活用法は
なんだと思いますか

理想の活用法

- 好きなタイプを特徴を入力するだけで簡単に探してくれる
- 写真を撮るだけで、その動物名や植物名がわかる
- カメラ機能を使って手話の映像化

誤情報・偽情報の見破り方

- ・自分だけで情報を判断しない
 - ほかの人に確認、調べて適切な情報をつかむ
- ・ネットで調べたときに、公式や国が出している情報を優先して参考にする
- ・その記事に対するコメント欄や感想を見る
 - ほかの人がどう感じたのかを見て判断の参考に